

# 大正大学

2026年度

総合型選抜 専願  
第一次審査／書類審査 課題集

---

■学科・専攻・コース別課題

## 総合型選抜 専願第一次審査／書類審査 課題集について

本書には、総合型選抜 専願第一次審査／書類審査の課題である「学科・専攻・コース別課題」が綴られています。

総合型選抜 専願は、学科によって審査区分（二段階審査／一段階審査）が異なります。

学科・専攻・コース別に課題の指示がありますので、熟読し取り組んでください。

なお、課題は「学科・専攻・コース別課題用原稿用紙」をA4サイズ・片面印刷して記入してください。

課題の未提出や不備等の連絡はいたしません。提出されている課題のみで審査いたします。

### 審査区分

| 審査区分  | 対 象 学 科                                                 |
|-------|---------------------------------------------------------|
| 二段階審査 | 人間科学科、臨床心理学科、表現文化学科、メディア表現学科、グリーンデジタル情報学科※、デジタル文化財情報学科※ |
| 一段階審査 | 仏教学科、日本文学科、人文学科、歴史学科、社会福祉学科、地域創生学科、公共政策学科               |

※情報科学部グリーンデジタル情報学科、デジタル文化財情報学科は、2026年4月開設予定（設置認可申請中）の為、課題は掲載しておりません。（認可後に発表いたします。）

### 課 題

○学科・専攻・コース別課題 …………… 1頁～8頁

### 課題提出時使用用紙

○学科・専攻・コース別課題原稿用紙

### 提出期間

出願する学科・専攻・コースの課題について、9月22日(月)～10月1日(水)の出願期間に、その他の書類と共に提出してください。

# 学科・専攻・コース別課題

※課題は、「学科・専攻・コース別課題原稿用紙」へ記入してください。

## 仏教学科 仏教学専攻

### 課題

下記の1、2の課題に答えなさい。

1. あなたが考える仏教の魅力とは何ですか。これまでの体験・知識などをもとに述べなさい。
2. 仏教の思想の中であなたが最も興味を持った事柄について、これまで調べたことと、これから学びたいことを説明しなさい。

■字数 各600字程度

## 仏教学科 仏教文化遺産専攻

### 課題

下記の1、2の課題に答えなさい。

1. あなたが考える仏教の魅力とは何ですか。これまでの体験・知識などをもとに述べなさい。
2. 仏教文化の中であなたが最も興味を持っている事象について、これまで調べたことと、これから学びたいことを説明しなさい。

■字数 各600字程度

## 仏教学科 宗学専攻

### 課題

下記の1、2の課題に答えなさい。

1. あなたが考える仏教の魅力とは何ですか。これまでの体験・知識などをもとに述べなさい。
2. 自らが所属する宗派の歴史の中で、あなたがこれから学び調べたい出来事や人物などについて説明しなさい。

■字数 各600字程度

# 日本文学科

## 課題

あなたがこれまでもっとも強い興味や関心を抱いた日本文学の作品、あるいは日本語学に関する書籍を1冊選んで、その本の「広告」と「紹介文」を作りなさい。日本文学の作品については古代から近代まで、日本語学に関する書籍については古代から現代までの範囲のものとします。本の内容については、日本文学・日本語学に関するものであればどのようなテーマを扱ったものでもかまいません。自分自身で抱いた興味や関心にもとづいて調べたことや、紹介する本の要点や魅力を踏まえて、その本を読んだことがない人に、読んでみたいと思わせることを目指して下さい。

課題提出にあたっては、以下の【条件】①・②に従うこととして、あわせて【補足・注意事項】もよく読みなさい。

- 条件
- ①「広告」は、A4判用紙1枚、用紙は横置きとし、周囲に各2cm程度の余白部を作って下さい。内容には、以下の(1)～(3)を必ず含めて、レイアウトなども適宜工夫をなさい。
    - (1) とりあげる本のタイトル（書ける場合は作家名も書く）
    - (2) それらをアピールするキャッチコピーや文章
    - (3) 紹介のためのイラストや写真なお、手書き、パソコン作成どちらでもよいですが、必ず紙媒体で提出し、裏面には氏名を書きなさい。
  - ②「紹介文」は、①の広告で取り上げた本を紹介する文章を、学科・専攻・コース別課題原稿用紙に800字以内で書きなさい。

■補足・注意事項

- ①の「広告」作成にあたっては、イラストが苦手な人は写真を撮って貼りつけるなど、各自で工夫をなさい。なお、この課題文における「近代」とは、明治から昭和の範囲とします。
  - ②の「紹介文」については、あくまでも自分のことばで紹介することを重視しますので、無断での引き写しなどをしてはいけません。
- 大正大学巣鴨校舎にて実施する審査当日には、上記の「広告」と「紹介文」を使用したプレゼンテーションを行う予定なので、そのことも念頭に取り組みなさい。

# 人文学科 哲学・宗教文化コース

## 課題

以下の3問の中から1つを選んで、解答しなさい。  
選択した問題の番号を、解答の冒頭に記入すること。

- ①富山の公立中学校で、給食や林間学校の食事などの際に、日直が「合掌」の号令をかけて食事を開始していましたが、外から来た父兄からの指摘で行わなくなりました。これに対して、つぎの2つの意見がありました。あなたはどちらに賛成しますか？ また、そう考えるのはなぜか説明しなさい。
- (A) 食事の前に「合掌」させるのは、仏教儀礼の押しつけだから、公立学校ではふさわしくない。
- (B) 食事の前に「合掌」するのは、食材となったいのちや作ってくれた人への感謝を表すもので、この地域のよい文化伝統であるから守られるべきだった。
- ②重度の身体障害を持つ男性が、動くことができず、他者の負担となって生き続けなければならないことは、自らの尊厳が失われているとして、イギリスの裁判所に医療的な安楽死を認めるよう求めましたが、認めない判決がなされました。その人は食事を絶って餓死しました。これについて、主に、次の2つの意見があると考えられます。あなたはどちらに賛成しますか？ またそう考えるのはなぜか説明しなさい。
- (A) 医師が患者を死亡させること（安楽死）は、医療的な自殺帮助であり、医療への信頼を損ない、結果として自ら死を望む人を増やすから、認めるべきではない。
- (B) いのちはその人のものであり、自ら餓死させるのは残酷であり、安楽死は認められるべきである。
- ③これまであなたが関心を持った哲学もしくは宗教的事柄（文化）を一つ取り上げ、その概要と、なぜそれに関心を持ったのかについて説明しなさい。

■字数 1000字程度

# 人文学科 国際文化コース

## 課題

グローバル化の潮流のなかで、私たちは世界中の情報に触れ、世界各地で生産されたものに囲まれて暮らしている。そして知らない土地の風習や食べ物によって、私たちの生活は多彩で豊かになっているといえる。このような状況のなかで、多角的にものごとを見つめ、多様な人びとを理解し、異なる文化、異なる価値を認め、たがいを尊重することがますます重要になる。

しかし、それは言うほど簡単なことではない。私たちは異質なものに触れることに慣れっこになっているかもしれないし、インターネットで容易に情報を得ることのできる状況は、逆説的ではあるが、異文化に対する興味や関心、好奇心やあこがれをかえって薄めているのかもしれない。

だからこそ、異なる言語の構造や異文化を体験的に意識することになる外国語学習は、単に言語ができるようになるということ以上の意味があるのではないか。外国語を学ぶことは、母語の枠組みから外れて、自分を新たな価値や思考にさらすことになるのではないか。

日本においては学教教育をととして英語を学ぶことが一般的であるといえるが、英語にかぎらず、外国語を学ぶことによって、新たな習慣に触れたり、多様な価値を知ったり、あたりまえと思っていたことを覆されたり、文化の意外性の扉が開かれることも多い。語学を習得する場は、たちまち異文化に触れる機会にもなる。言語を学習するという実践において芽生えた異文化への関心は、さまざまな分野に広がり、学びを豊かに支えるはずである。

このようなことを考えながら、あなたが英語学習から何を得てきたかを振り返り、そこで芽生えた異文化への関心にどのようなものがあつたか、英語を学ぶという積み重ねのなかで、どのような文化的な気づきがあつたか、そこからどのような探究を展開したか、あなた自身の経験に基づいて、外国語を学ぶことによって得られる異文化理解の利点を論じなさい。

### ■字数 1200字程度

### ■補足・注意事項

※調べたことを引用する場合は、形式は問わないので、情報の出典を記してください。

※第二次審査（大正大学巣鴨校舎にて実施する審査）において、この課題をもとにディスカッションをします。ディスカッションの冒頭でこの課題であなたが論じたことを2～3分程度で発表していただきますので、書いた内容を保管してください。

## 歴史学科 日本史コース

### 課題

- ①日本の歴史の中で、大学で勉強したいと思う出来事や人物を一つ取り上げて、それを選んだ理由と調べたことをまとめなさい。
- ②歴史を学ぶことが現代のわれわれにとってなぜ重要なのか、自らの思うところを述べなさい。

■字数 ①600字以内、②400字以内（合計1000字以内）

■条件 参考にした文献、ネット情報（URL）は、末尾に明記すること。字数には含めない。

## 歴史学科 東洋史コース

### 課題

- ①中国およびその周辺（日本を除く）の歴史の中で、大学で勉強したいと考えるものを一つ取り上げ、それを選んだ理由と調べたことをまとめなさい。
- ②外国の歴史を学ぶ重要性について、自分の考えを述べなさい。

■字数 ①600字以内、②400字以内（合計1000字以内）

■条件 参考にした文献、ネット情報（URL）は、末尾に明記すること。字数には含めない。

## 歴史学科 文化財・考古学コース

### 課題

- ①現在住んでいる地域（市区町村あるいは都道府県）にある旧石器時代から江戸時代までの文化財（神社・遺跡・遺物・美術工芸品）を一つ見学し、それを選んだ理由と調べた内容をまとめなさい。
- ②文化財が現代のわれわれにとって、なぜ重要なのか、自ら思うところを述べなさい。

■字数 ①600字以内、②400字以内（合計1000字以内）

■条件 見学した日と見学場所は、原稿用紙の下部に明記すること。字数には含めない。  
自治体のホームページ、博物館等を参考にすること。

## 人間科学科

### 課題

人間の心理や行動、あるいは人間の社会での営みについて、あなたが「不思議だな」「なぜだろう」と考えていることを一つ取り上げ、①それがどのような現象であるのか、②なぜ興味関心を抱いたのかについて具体的に述べなさい。加えて、③その疑問を解き明かすうえで、人間科学科の学びをどのように役立てることができるかについてあなたの考えを述べなさい。

- ・人間科学科のディプロマ・ポリシー、授業科目名やシラバス（各教員が示す授業計画書）などを参考にし、そこに現れる言葉を文章中でキーワードとして使用すること。
- ・授業科目名は、インターネットで閲覧できる大正大学の履修要項の人間科学科のページを参照すること。
- ・授業のシラバスは、インターネットから大正大学のポータルサイト「T-Po（<https://t-po-web.tais.ac.jp/campusweb/>）」にゲストユーザーとしてログインし、時間割所属に「学部共通」を選択し「表示」を押して遷移した画面で、教員名や科目名をもとに検索すれば閲覧することができる。
- ・人間科学科のカリキュラムの特徴や授業の内容、履修要項、シラバスの閲覧方法などについては、人間科学科のブログ記事にわかりやすくまとめられている。
- ・書籍、論文、雑誌などを参考にした場合は、学科・専攻・コース別課題用原稿用紙の下部に箇条書きで文献の情報を示すこと。



■字数 800字以内

## 社会福祉学科

### 課題

あなたが最も関心のある「日本が直面する社会福祉の課題」を1つ選び、関心を持つようになった経緯を説明した上で、その課題に対する自分の考えを述べなさい。

■字数 1000字程度

## 臨床心理学科

### 課題

「支援」と「親切」は、どのような点が共通し、どのような点が異なっているのでしょうか。具体的な例をあげながら、あなたの考えを述べてください（例は、自分が経験したことでも、メディア等で見聞きしたことでもかまいません）。

またそれを踏まえ、臨床心理学という学問がどのような形であればもっとも社会の中で生きるかを論じてください。

■字数 1000字程度



## 表現文化学科 ライフデザインコース クリエイティブライティングコース 情報文化デザインコース

### 課題

制服の着こなしや文具の選び方、部活動の自主練習ノート、友達とのLINEスタンプ交換など、日常の些細な選択に「表現」は潜んでいます。あなたが意識的／無意識的に実践している「表現」を1つ取り上げ、それが自己形成や他者理解にどのような影響を与えているかを分析してください。また、高校時代の経験を出発点に、将来どのように表現の幅を広げたいか展望を記述してください。

#### <形式要件>

- ・文章冒頭に「 」で囲んだ印象的なタイトルを記載
- ・課題原稿用紙の裏面に、本文内容を補完する自作イラスト／写真／手書き地図のいずれか1点を添付しても可

■字数 1000字程度

## メディア表現学科 放送・映像メディアコース アート&エンターテインメントワークコース

### 課題

マーシャル・マクルーハンは、メディア論（1964）で、「ラジオのような「熱い」（hot）メディアと電話のような「冷たい」（cool）メディア、映画のような熱いメディアとテレビのような冷たいメディア」と当時のメディアについて述べました。この書籍が執筆された1964年から60年余りが経った現代における「熱い」メディアと「冷たい」メディアの代表は何だとおもいますか？そして、現在から10年後には「熱い」メディアと「冷たい」メディアの代表はどんな変化を遂げているのでしょうか。あなたの考えを述べ、進化するメディアに対応するためメディア表現学科で学ぶことによってどのような力をつけたいかも展望してください。

出典：Marshall McLuhan, 1964, Understanding Media: the Extensions of Man. McGraw-Hill,  
邦訳『メディア論：人間の拡張の諸相』栗原裕、河本仲聖訳、みすず書房、1987

■字数 1000字程度

## 地域創生学科

### 課題

#### 設問 1

あなたが最近関心を持った「地域に関する問題」について取り上げ（複数でも可）、その概要や背景を整理した上で、それに対するあなたの意見等を述べなさい。

#### 設問 2

設問 1 で取り上げた「地域に関する問題」について、あなたがその問題改善に貢献できる可能性があるとするれば、それはどのようなものが考えられるでしょうか。あなたの意見を自由に記述してください。

■字数 設問 1、設問 2 を合わせて1000字程度とする

## 公共政策学科

### 課題

#### 設問 1

いまの日本では、高度経済成長期に整備されたさまざまなインフラ（注）が、同時期に古くなってきています。2025年1月、埼玉県のある自治体で発生した道路の陥没事故は、地面の下にある古い水道管や下水道管などが壊れてしまったときに、地域の暮らしにどれほど大きな影響が出るかを私たちにはっきりと示しました。では、このような「老朽化」の問題が、ほかのインフラにも起きた場合、私たちの生活にどのような困りごとが生じるでしょうか。事例を一つ選択し、予測される内容について具体的に述べてください。

（注）インフラ：インフラストラクチャーの略語。社会的経済基盤と社会的生産基盤とを形成するものの総称であり、道路、港湾、河川、鉄道、通信情報施設、上下水道、学校、病院、公園、公営住宅などが挙げられる。

#### 設問 2

設問 1 に続き、地域社会におけるインフラの老朽化に関する問題です。古くなったインフラへの最も単純な対応は、それを「新しく作り替える」ことですが、すでに人口が減りはじめている日本では、そのための費用を十分に用意するのが難しくなっています。こうした状況の中で、民間企業や大学、NPOなど、社会のさまざまな担い手が、国や地方自治体と協力しながら、どのように貢献できるでしょうか。あなたが知っている事例をもとに、それぞれの役割や期待される効果などについてもふれながら、具体的に説明してください。

■字数 設問 1 500字以内 設問 2 600字程度

※情報科学部グリーンデジタル情報学科・デジタル文化財情報学科は、2026年4月開設予定（設置認可申請中）の為、課題は掲載しておりません（認可後に発表する予定です）。



■受験生の個人情報の取扱いについて

受験生の皆さんの個人情報については厳重に管理し、入学試験の出願から実施および合格発表、学籍発生までの入学手続き作業、ならびに本学における学生生活の開始にあたり大学が必要と判断した情報を提供する目的に利用します。

これらの利用目的の達成に必要な範囲内において個人データの取扱いの一部を外部業者に委託することに伴って個人データが提供されることがありますが、それ以外に、ご本人の同意を得ずに第三者に提供することはありません。